

<http://www.h-sc.co.jp/ouentai/>

う、実力
あるIT
コーデイ
ネータが
さらに増
えるとあ
りがたい」
と期待を
込める。

そして
銀行を伸
立ちとし

本ローンは、IPAの債務保証制度を利用したもので、IT化のプログラム開発にかかわる費用やコンサルティング費用、情報サービス業の業務向上にかかわる費用に対し、無担保で貸付が行われる。一般債務保証の場合、期間は3年以内で融資金額は1億5000万円まで。IPAの保証は融資額の95%以内。IPAと金融機関との業務提携は西日本で初めて

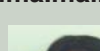
が今まででしゃまっていた悩みやを
を一に話されたこともあり
た。各企業を訪問して話を
と約7割にIT活用ニーズが
多くの中小企業の支援ができ

特定非営利活動法人 ITC広島

<http://itc-hiroshima.main.jp/>



理事長
志多木義浩 氏



理事 児玉学氏
(株式会社ファインサポート)

平成16年夏から広島銀行との提携を開始。「優秀なITコーディネータなので安心してご紹介できる」（広島銀行）と信頼を得ている。今後は、広島銀行に加え、「地域金融機関との提携を深めて行きたい」（志多木氏）、「金融機関がIT化を支援する際に必要となるITスキルを提供していきたい」（児玉氏）と、活動の場を広げていく意向だ。

た企業とIT化支援者のマッチングには、別の面での利点もあった。コンサルティング実績が豊富なITC広島の見玉学理事はこう指摘する。「コンサルティングが成功か否かは短期的には判断しにくい面もある。しかし、企業を数多く見てこられた銀行が入ってくださることで、客観的な品質評価が得られる。私どもは長期的に見て真に企業のお役に立つコンサルティングを、安心して提供できる」銀行の存在がコンサルティングをより良質のものに高めていく「連携」というレベルを超え、企業支援の新しい方が模索されている。

URL : <http://www.hirogin.co.jp/>



ITCの紹介にあたっては、広島地域のITコーディネータ組織と提携し、案件にふさわしい人物を選んでいく。

1年前から同行と提携し、十数件のコンサルティング実績を持つNPO法人ITC広島の志多木義浩理事長は、「まず私どものメンバーから適切な方を選び銀行のご担当者へ面談をしていただきます。その後、企業へのご紹介となります。」とそのプロセスを説明する。

企業	支店	金融サービス室	事務局	所属ITC	訪問・セミナー等 ITに関する案件抽出	ITコーディネータの紹介	個別契約成立の場合
広島銀行					機会 ↑ ↓ ニーズ		本契約
					情報 ↓	紹介 ↑	
					ITコーディネータ派遣依頼 ↓	推薦 ↑	
					募集 ↓	面談 ↑ ↓	手数料 ↑
						応募 ↓	
ITC広島							

そして、企業がIT活用の明確な方向性を持つ場合は個別契約を、また、状況に応じてIT推進アドバイザー制度の活用を薦めるなど、柔軟なコンサルティング体制を取っている。

個別契約が成立した際は、広島

経営課題に踏み込んだ支援目指し
ITコーディネータの紹介も

――経営応援隊が目指す「関係機関との連携」のなかで、金融機関との協力体制は特に注目される。今回は、広島銀行の動きをレポートする。